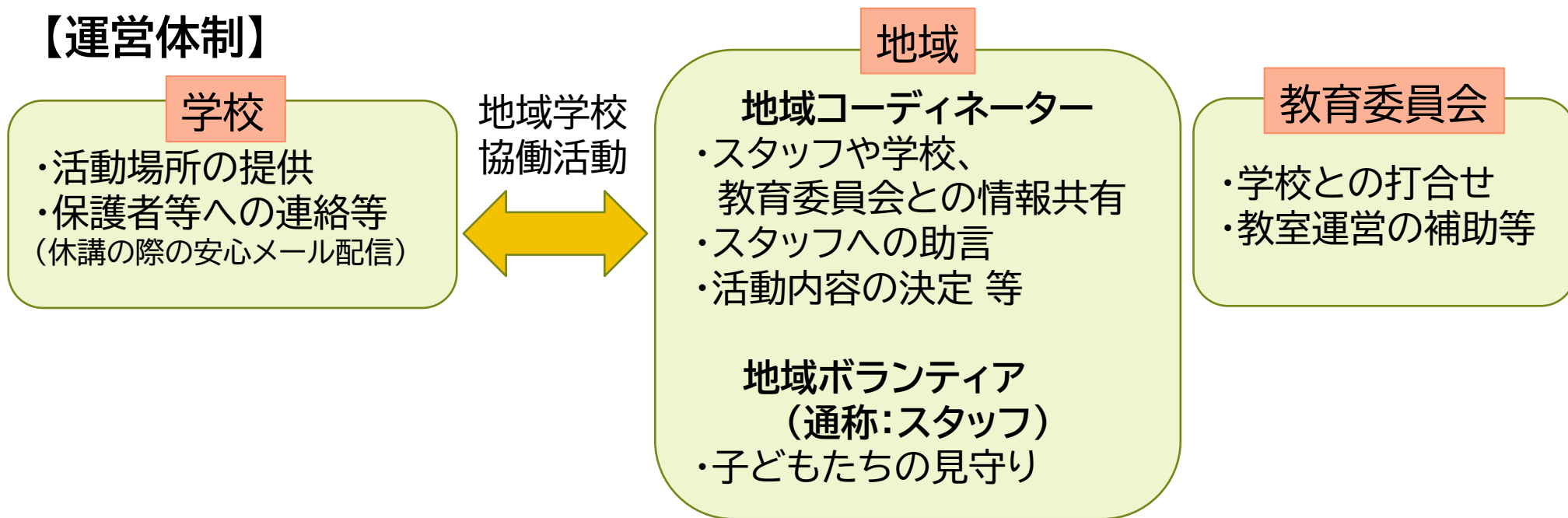


●放課後子ども教室とは

【目的】

- ・小学校の空き教室を活用して、放課後の活動拠点(居場所)を設け、交流活動等の機会を提供。
- ・子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境作りの推進。

【運営体制】



※年2回、放課後子どもプラン運営委員会を開催し、事業の検証等を行なっている。
(放課後の居場所づくりに関わるため、学童を所管する子育て支援課と連携)

●放課後子ども教室 概要①

※同一敷地内にある有明小放課後児童クラブと「校内交流型」として連携し実施

		桜山小	八幡小	有明小	中央小
開設年度		H19	H21	H24	R5
コーディネーター		※不在	高田 セイ子	※不在	※不在
スタッフ数		1名	4名	4名(2名)	2名
実施曜日		水曜	木曜	金曜	金曜
対象学年		1～3年生	1～3年生	1～3年生	1～2年生
人数	R5	13名	20名	18名	22名
	R6	8名	23名	36名(8名)	26名
	R7	11名	15名	36名(7名)	19名

※コーディネーター不在の学校は生涯学習課職員がその役割を担っている。

※八幡小スタッフはコーディネーターを含んだ人数。

※有明小のスタッフ数のうち、2名は有明小放課後児童クラブスタッフ。

【活動内容】

宿題等の学習支援、季節行事を取り入れた体験活動、レクリエーション等

【参考】下校時間
 桜山小 14:05
 八幡小 14:30
 中央小 14:45
 有明小 14:50

●放課後子ども教室 概要②

【令和7年度～変更点】

◎桜山小…高学年が6時間目の授業を受けている間に放課後子ども教室を開講。15時の下校時間に合わせて活動を終え、高学年と一緒に下校している。(※保護者のお迎え不要)

【継続・拡充事項】

①岱志高校キャリアコースとの連携

◎令和6年1月～開始。令和7年度は6月から9月にかけて、2年生が計6回の体験活動を実施。令和8年1月に1年生を受入れ予定。

②中央公民館との連携

◎令和5年度より、中央公民館で活動しているクラシックギターサークルを招き、八幡小にてミニコンサートを実施。令和7年度は2月に開催予定。

③市立図書館との連携

◎校外活動として見学受入れ及び絵本の読み聞かせのアウトリーチを実施。令和7年度は11月までに全4校で実施予定。

④ありあけ麻雀協会との連携

◎令和6年度より連携開始。桜山小、八幡小にて展開中。令和7年度は八幡小において、地域住民を招き世代間交流を目的とした体験会を実施予定。



●活動の様子

桜山小/宿題・学習支援



八幡小/紙相撲で遊ぼう！



八幡小/ハロウィンパーティー



有明小/フルーツバスケット



有明小/ボール送りゲーム



中央小/魚釣りゲーム



●まとめ



効果等

- ・地域との関わり(普段接することのない世代との交流)
- ・普段関わることの少ない異学年との交流
- ・集団で活動する時のマナーやルールを改めて身につける

・特に高校生との交流は、児童、高校生双方に良い刺激になっている。



課題

- ・スタッフの確保
→下校時間が早まり、預かる時間が長くなったことや、多様化する児童への関わり方について不安がある方が多い。さらにスタッフの高齢化も懸念される。

今後の展開

- ・中学生、大学生との連携
→地元中学生との交流活動や大学生による体験活動の企画運営等、新たな連携を模索したい。